

日本の竹ファンクラブ通信



人生百年時代とサステナブル社会！

シニア層の社会参加意欲に期待する

少子高齢化と急速な担い手不足はボランティアの世界でも同様です。各種調査で高齢者の8割が70歳以降も社会参加を希望する時代、シニア層にふさわしい活躍場所のマッチングサポートの必要性が高まっています。

人生百年時代の生き方

本格的な超高齢化社会を迎え、高齢者の負の側面ばかりが誇張されがちですが、長寿化で持ち時間の長くなった最近のシニア層には「老後」や「余生」という言葉はそぐいません。生涯社会参加の意欲も高く、いつまでも活躍できる人生、より豊かな人生を送ることを希望する方が増えています。

8割が社会参加を希望

東京都福祉保健局の調査によると8割の高齢者が70歳以降も就職や地域参加に「積極的に参加したい」「ある程度参加したい」と回答しています。内閣府

調査による年代別ボランティアの実際の参加割合でも60、70代が20%で10、50代の各10%台を大きく引き離しています。

活躍の場と高齢者をつなぐ

多くの高齢者が社会参加への意欲を持つ一方で実際の活動に結びついていないのが現状です。(東京都調査)参加しない理由として5割の人が「きっかけがない」「興味ある活動がない」「仲間がない、一人での参加に抵抗がある」を上げています。

逆にボランティアの参加理由で最も多いのは(内閣府調査)「社会の役に立ちたいと思ったから」「自

己啓発や自らの生長に繋がるから」が92%を占めています。ボランティアの活動分野では「まちづくりのための活動」が最も多いが、昨今の地球温暖化の高まりで「自然や環境を守る活動」も増えています。

竹ファンの活動には今も70、80代の方が元気に活躍しています。若年層の入会が難しい中、今後はシニア層に相応しい活躍場所として積極的なマッチングサポートに努め、サステナブル社会の実現の一翼を担いたいと思います。

理事長 平石 眞司

小机城址支部

12月も竹灯籠まつり後の灯籠割りを続け、F地区、H地区、天の川、筍畑と終了し、年明けの1月14日に残るA地区の灯籠を割り片付け作業は完了しました。A地区では昨年作った竹穂垣の内側に、竹の長尺物を何本も横に渡して囲いを作りその中に割った灯籠を集積して見た目を良くしました。竹灯籠割りを完了後、北奥散策路の四ツ目垣を2日にかけて4スパン分完成させました。残る竹穂垣は古くなった3スパン分の解体のみ済ませ、3月



に完成させる予定です。
担当：荻原三男

横浜国際プール支部

寒さ増す冬は竹林の間伐整備が12月から続いています。モウソウチクエリアの東端部と中央部とメインの斜面を含む東屋エリアです。細マダケエリアは晩秋から初冬の予定に変えました。1年の初めは地元へのどんど焼き協力が始まり、さらに東端エリアの四ツ目垣の傷んだ場所、一部腐食で倒れている箇所を撤去してトラ縞の安全ロープ2段張りに替えましたが当分はこの状態を維持します。2月の間伐はサブプール際法面でレーキを持ち、滑り防止のため笹葉の落葉掻きをしてからでしたが、復活した竹足場はチェンソー作業のし易さと、安全性がより向上しました。さて竹灯籠まつりですが、春先に下から吹き上げる風を受けるなかとなる4月開催を変更し、5月18日(土)に決まり準備を進めますので

皆様ご協力をお願いいたします。

担当：根岸秀行

こどもの国支部

年に一度の土曜日開催、小3と小6に成長した小学生姉妹は今回もマイのこぎり持参、そして今年3年半ぶりに復帰を目指す古参の元会員など10数人が参集。梅林に向かう散策路沿いのマダケ林の



枯竹・折竹・古竹の間伐を実施。観梅に向かう来園者はこの竹林の間から見え隠れする畑を見ながら進む。園内の花壇を彩るパンジーなどの花苗をタネから育てている苗圃だ。小さな谷あいのここには温室と畑があり移植を

待つ苗は黄色く開花。この日は間伐材を苗圃横に引き出し処理。早春の柔らかな陽がそそぐ芝地で休憩、穏やかな竹林を見上げながら誰かが「癒されるねえ」。

報告：丹治薫

中井町支部

昨年末から5月迄の間伐目標500本に黄色テープを巻き、チェンソーによる伐竹、枝打ち等を行っています。2台あるチェンソーの汚れていたエアフィルターやプラグを取り替えた為、順調に使えます。処理した竹はなるべく燃やさない方向でフィールドの景観に影響のない場所に保管しておきます。フィールド内の伐竹の目処がついた後には、山百合ライン沿いの四ツ目垣の改修を行いました。皆様の中井町竹林へのご参加をお待ちしています。

担当：榮 千彰

山田富士公園

どんど焼き協力 辰年に

無病息災をねがい

横浜北部で最大級のどんど焼きが都筑区山田富士公園で1月14日に行われました。北山田町内会に協力した竹ファンクラブのヤグラ組立ては、今回が最終で引継ぎのJA横浜北山田支部と町内会交通部合わせて6名も一緒に始めました。国際プールから間伐仮置き1〜2年の枯竹を搬入、公園から支柱用青竹4本を伐って準備。土台枠組み、支柱を束ねてユニツク車で立込んだが、傍らでは正月飾りや書き初め等が続々持



込まれて早くも山積みでした。水平の補強竹、囲い竹で骨格が完成し周囲4面に紙垂(シデ)も取付けました。この間ユニツク車はゴンドラでダルマ取付け、四方へ転倒防止荒縄張り続けました。縁起物で飾られたヤグラは1時半に消防団が着火、南西の風にあおられて煙と炎に包まれ、竹の節間の爆裂音が鳴るたびに歓声が沸くなか無事に協力を終えました。枯竹の供給は今後も続けますが、これまで参加された竹取協力隊の皆様ありがとうございました。

報告：根岸秀行

竹の学校 竹林管理コース



2月4日竹林の間伐と垣根改修（四ツ目垣）朝からの雨も10時頃には上がり、気温は5℃ながらも、いつもは冷たい風が吹き抜ける作業現場ではそれでも無く、凍えることはなく作業できました。四ツ目垣の仕様・男結び・からみ結びの説明後、以前に集積してあった竹材の中から、胴縁と立子を調達し、四ツ目垣の製作に取り組みました。男結びに手間取りながらも、なんとか最後からみ結びで全体を補強して終了しました。

報告：事務局

TAKEFAN NEWS

第17回 横浜国際プール 林浴の庭 「竹灯籠まつり」に参加しましょう！

本年も下記の通り「竹灯籠まつり」を開催します。準備も含め作業日数が非常に多くなっています。出来るだけ多く参加して下さいようお願い致します。

■5月18日(土)

(雨天の場合翌19日に順延)

■準備期間・前日・当日のスタッフ募集中です。お手伝いいただける方はEメール又は同封の申込書に必要事項を記入の上、事務局までお申込み下さい。

竹灯籠まつり 出品や出店者 募集中！

詳細は事務局又は各支部長へお問合せください

・出品出店できる方は日本の竹ファンクラブ会員または会員推薦の方です。
・出品出店の可否は、竹灯籠まつり実行委員会と事務局が決定します。

毎年出る間伐竹の利活用 竹灯籠まつりは町の活性化につながります。
出品したり出店して参加することも竹林の環境整備に寄与することになります。

2024年度総会6月16日（日）開催

2023年度総会を下記の通り開催します。

別途案内状を差し上げますのでご出席下さい。

日時 2024年6月16日（日）13:00～14:00

場所 城郷小机地区センター

内容 総会 主な議題

- ① 2023年度事業報告並びに収支決算・監査報告
- ② 2024年度事業計画並びに収支予算書

活動報告

1月20日・2月18日 「わーくしょっぷ 大草原モンゴルのゲルを竹でつくろう」開催

2月23日 理事会

2月23日 通信春号発行

新入会員紹介 下線は竹取協力隊入隊者（敬称略）

◆無し

令和6年度会費納入のお願い！

4月は会費更新の月です。

継続してクラブの活動をご支援下さい。

会員種別を明記の上お申し込みください。

◆入会金 1,000円

(新規入会の正会員希望の方のみ、継続会員は不要)

◆会費種別

正会員 個人2,000円

(入会して、総会の議決権を持つ個人)

準会員 正会員の家族1,000円、学生1,000円

(入会し、総会の議決権を持たない個人)

賛助会員 個人3,000円、法人以外の団体5,000円

法人30,000円（各一口以上）

(活動を支援するために入会した個人、法人及び法人以外の団体で、総会の議決権を持たない)

◆<振込先>郵便振替 00270-0-69084

特定非営利活動法人 日本の竹ファンクラブ

予定表

※**学校管**：竹の学校「竹林管理コース」 ※**協力隊**：竹取協力隊の定例活動 ※**援農隊**：竹取援農隊の定例活動

※**イベント**：詳細はチラシ又はホームページでご覧下さい。

4月6日(土) 協力隊	小机城址市民の森 竹林整備と密度管理 10:00～15:00
4月9日(火) 協力隊	こどもの国 竹林の間伐 10:00～15:00
4月11日(木) 協力隊	中井町 竹林の間伐 10:00～15:00
4月13日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹林整備と密度管理 10:00～15:00
4月14日(日) 協力隊	小机城址市民の森(要事前申込み) たけのこ掘り 10:00～15:00
4月20日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹灯笼づくり 10:00～15:00
4月21日(日) 協力隊	小机城址市民の森(要事前申込み) たけのこ掘り 10:00～12:00
4月23日(火) 協力隊	こどもの国 竹林整備と密度管理 10:00～15:00
4月27日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹灯笼づくり 10:00～15:00
4月29日(祝月) 協力隊	横浜国際プール 竹灯笼設置 10:00～15:00

5月3日(祝金) 協力隊 学校管	小机城址市民の森 竹林間伐と密度管理 10:00～15:00 講義：竹の由来と生態 9:00～12:00 実習：穂先筍収穫と竹水作り 13:00～15:00
5月6日(振休月) 協力隊	横浜国際プール 竹灯笼設置 10:00～15:00
5月11日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹灯笼設置 10:00～15:00
5月14日(火) 協力隊	こどもの国 竹林整備と密度管理 10:00～15:00
5月17日(金) 協力隊	横浜国際プール 祭り前日準備 10:00～15:00
5月18日(土) 協力隊	横浜国際プール(要事前申込み) 第17回竹灯笼まつり 10:00～21:00 (予備日:19日)

5月19日(日) 協力隊	横浜国際プール まつり材片付け 10:00～12:00 (午前中、予備日:20日)
5月23日(木) 協力隊	中井町 竹林整備 10:00～15:00
5月25日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹灯笼集積 10:00～15:00
5月26日(日) 協力隊 学校管	小机城址市民の森 竹林間伐と密度管理 10:00～15:00 講義：筍の育成と管理 9:00～12:00 実習：若竹伐採と竹水取水 13:00～15:00
5月28日(火) 協力隊	こどもの国 竹林整備と密度管理 10:00～15:00
5月30日(木) 協力隊	横浜国際プール 竹灯笼処理 10:00～15:00

6月1日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹林整備と密度管理 10:00～15:00
6月8日(土) 協力隊	中井町 10:00～15:00 竹林整備(筍育成保護期間)
6月11日(火) 協力隊	こどもの国 竹林整備と密度管理 10:00～15:00
6月15日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹灯笼処理 10:00～15:00
6月20日(木) 協力隊	中井町 竹林整備 10:00～15:00
6月22日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹灯笼処理 10:00～15:00
6月23日(日) 協力隊 学校管	小机城址市民の森 竹林の間伐 10:00～15:00 講義：竹林の管理と育成 9:00～12:00 実習：若竹伐採とお礼肥 13:00～15:00
6月25日(火) 協力隊	こどもの国 竹林整備と密度管理 10:00～15:00
6月29日(土) 協力隊	小机城址市民の森 竹林の間伐とお礼肥 10:00～15:00

竹に関する情報がありましたら、どんなことでも結構です。下記宛にご連絡をお願いいたします。

E-MAIL:office141@takefan.jp URL:http://takefan.jp TEL&FAX 045-306-9993